

未来に向かって 一人一人が輝く！ だより

ようこそ 高雄日本人学校へ

本校が位置する高雄市は台湾第3の人口を有する港湾都市です。1年を通した温暖な気候と、人々の温かさが大変心地よく、私たち日本人にとって、とても住みやすい台湾の都市の一つです。

そんな恵まれた環境にある高雄日本人学校は、令和6年度で創立55年を迎える歴史ある学校です。小学部1年生から中学部3年生までが同じ校舎の中で学び、ときには活動を共にしながら、学習活動を行っています。子供たち同士の仲がよく、お互いに認め、励まし合いながら生活しているところが、本校の長所の一つです。

学校職員は、文部科学省からの派遣教員をはじめ、現地採用職員、台湾人職員、ALTによって構成されており、それぞれの職員がもつ豊かな経験や強みを十分に発揮し、日々の教科・生活指導を行っています。

校訓「たくましい子 考える子 思いやりのある子」のもと、お預かりしたお子様を大切に育ててまいります。皆様の高雄日本人学校へのお越しを心からお待ちしております。

日台フルーツ
祭り



日台フルーツ祭り



タラの芽ちゃん

心の教育推進プロジェクト「豊かな心の育成に向けて」

◇高雄日本人学校の子供たちは、学校の集団生活で「ひと・もの・こと」と関わり合う中で、自分や友達を大切にできる心、思いやりの心、自然や美しいものに感動する心、広い視野を持ち異文化を理解し尊重する心、異なる文化を持った人々と共に生きていく心を大きくしていきます。

◇高雄日本人学校では、子供たちのそうした「豊かな心」の育成を目指すため、心の育ちの『芽』を大切にしながら、心の教育を推進します。来月号からは具体的な心の教育推進プロジェクトを紹介していきます。



現地校交流学習(中学部) 高山湖ダム見学(小4校外学習)



詳細はこちらから！

読み聞かせ



めざす子どもの姿
だ「たくましい子」
か「考える子」
お「思いやりのある子」

だるまさんが
転んだ

8月19日(月)に夏休み明け集会が行われました。学年の代表が「夏休みを振り返って」をテーマに発表をしました。児童生徒の元気な声とはつらつとした姿が校舎に戻ってきました。また8月24日(土)には日台大港水菓祭が行われ、中学部の生徒が太鼓の演奏を行いました。

夏休み明け集会



ハッピー★

高雄日本人学校
小学部4年

校訓 「高雄の子ども」

9月（長月）
高雄プレス特別号
担任 小橋信子

たくましい子 考える子 思いやりのある
4年生がんばっています！！

4月のスタートから約5^子が月が経過しました。4年生の子供たちはとても元気いっぱい、新しいことをどんどん吸収して、「伸びよう、成長しよう」とする気持ちをたくさんもっているなど日々感じています。

今後もどこまでも、「子供の力がつくため」「子供の心の成長のため」に創意工夫をしながら教育活動にあたっていく所存です。どうぞ、引き続きよろしくお願ひいたします。

下の写真は、7月に「アニメちいかわ」の主題歌「ひとりごつ」を音楽の星原先生のピアノ、子供たちのリコーダー、小橋のギターでコラボをしたときのものです。

また、5月に算数「角の大きさ」の学習で一人一台端末を使って様々な考えを引き出す授業を行いました。



心

～育て、繋がり、育ち合う～

小学5年生

学年通信

高雄日本人学校

文責：村上 雅彌



夏休み明け、運動会の準備が始まりました。



今週は、後期の児童・生徒会の委員会決め、運動会の応援団決めなどがありました。いよいよ、後期の大きな行事が動き始めます。4月当初、高学年となり、学校行事の運営に関わる機会が増えると話していましたが、運動会が大きな行事となります。運動会では、競技に出場しながら、それぞれの委員会で割り当てられた仕事にも取り組んでいきます。初めての5、6年生組体操では、休み時間も活用しながら、練習にも取り組んでいきます。9月からは運動会に向けて、やるべきことがたくさんあるので、自分の仕事にも取り組みながら、みんなで協力していきます。成功させましょう。

8月28日(水)のお昼休みに、6年生が「えんばん遊び」の企画を考えてくれました。感想では、「久しぶりにえんばんをやると、すごい楽しかった。」「チーム戦で、作戦をいろいろ考えてやったのが面白かった。」など、みんなで楽しく遊ぶことができました。

6年生が企画してくれた「5、6年生のえんばん遊び」の様子



運動会の5、6年生の種目の道具作りの様子



段ボールを切るの難しいな～
2人が入れる大きさにしない
といけないから大変だ！！

運動会楽しみだな～！
今年勝つのは、紅組か
な、白組かな？



貼り付けるの
すごく難しい！



完成！！

